

自信をもって僕らしく

～主体的な活動を通して自分らしい学び方をめざす～



京都市立桃陽総合支援学校 マップ



5つの
分教室



- 京都大学医学部附属病院
- 京都府立医科大学附属病院
- 京都第二赤十字病院
- 国立病院機構京都医療センター
- 京都市立病院

本校

育支援センター桃陽



京都市桃陽病院

訪問教育



分教室のない市内の病院

- 京都第一赤十字病院
- 医仁会武田病院 など

京都市立桃陽総合支援学校 本校



本校児童の実態



対象児童について

病名 肥満症

障害名：書字障害

小学5年11月から入院治療し、当校に通う



取組の概要

本児の困り

①食事や体調のコントロールが難しい

②書字障害

③場に合わせて表現が難しい

ねらい

①自分の食事や体のことを考えて、食生活や運動に関する知識を身につけたり、傾向を知ったりして、自分でコントロールする。

②書きに代わる有効な手段を身に付け、自分が必要な時に操作し、活用する。

③話す内容を整理し、場に合わせて表現方法を習得し、発表の場で周りに認めてもらい、自信をもてる。

食事や体調のコントロールに関すること



対象児童について

肥満（50%以上）

食事に関すること

- ・ 病院での食事管理により体重は減少。
- ・ 週末の家への外泊中、食事では好きなものを食べている。
- ・ 食事に関する知識は豊富。

運動に関すること

- ・ 運動面では団体のボール競技は好きである。
- ・ 地道な運動は苦手である。



本児の困り

食事や体調のコントロールが難しい



ねらい

自分の食事や体のことを考えて、食生活や運動に関する知識を身につけたり、傾向を知ったりして、自分でコントロールする。

ねらい①

体調管理に向けて

個人で取り組める運動をめざして

食事や体調のコントロールに関すること



アプリ
「レベルアップtodo」



手にiPadを持って



アプリ
「時計」
タイマーを設定



アプリ
「Metronom」

サンプル

食事や体調のコントロールに関すること



アプリ 「シンプル・ダイエット」



3食以外に食べたとき
にチェックする



軌道修正!

ねらい②

自分の食事の傾向を知るために

食事や体調のコントロールに関すること



アプリ 「シンプル・ ダイエット*フォト」

みてみて！この
ステーキ大きい
やろう！



ぼくって
メロンパン
が多いよね
...



アプリ
「シンプル・ダイエット*フォト」



チャーハンを作る時は、水を使わないほうがおいしいで～



食事のふり返り

+

食事に関する知識



低カロリーで豪華に見える
料理を
つくってみよう



①動画でレシピ検索



YouTube



食事や体調のコントロールに関すること

②動画を見ながらパワーポイントでレシピ入力



「Power Point」



③週末クッキング

食事や体調のコントロールに関すること



保護者の感想から

土曜日一人で初めて自分の力だけでどんぶりを作ることができました。みんなに味見して～と食べさせてくれました。とてもおいしくできていて本人も満足でした。
(11月)

今週の夕食は、Aが一人で作ってくれました。料理をするのがとても好きなんだと。最近私が体調不良でした。今日も僕が作ると、とても助かりました。日々頼もしくなっていて、とてもうれしく思います。
(2月)



実は…



家族と買い物へ
行くようになった

書きに代わる手段に関すること



本児の困り

書きの困難



ねらい

書きに代わる有効な手段を身に付け、
自分が必要な時に操作し、活用する。

対象児童について

- 書字障害の診断を受けている。
- 学習の理解では、テストは8～9割の点をとることができる。
- 読みは未習の漢字も読める。
- 板書をとっても、ノートは見返すことはない。



本校小学部6年 Aくん

書きに代わる手段に関すること

Aくんの文字



全国学力テスト
での解答

アセスメント結果 1

「WAVES」の下位検査の評価点から
(28.1 2月評価)

線なぞり (合格)	形なぞり (合格)	線なぞり (比率)	形なぞり (比率)	数字みく らべⅠ	数字みく らべⅡ
1 5	5	3	3	1 1	8

形あわせ	形さがし	形づくり	形みきわめ (2分)	形おぼえ	形うつし
1 1	9	8	8	5	5

アセスメント結果 2

「URAWSS」の結果から

<書き速度>

(H29.5評価)

課題の種類	書いた文字数	1分間の書字速度	評価
書き課題 (有意味文)	74字	24.7字	A
書き課題 (無意味文)	81字	27字	A

<読み速度>

課題の種類	読んだ文字数	1分間の読み速度	評価
読み課題	73字	438字	A
内容理解	6問中5問正解		

有効な書きに代わる手段の獲得に向けて

入力方法は
場に応じて

入力方法	ローマ字 フリック ペン 50音 音声
キーボード	ソフトキーボード タブレットPC付属のもの 外付けキーボード
マウス	タッチパッド マウス



有効な書きに代わる手段の獲得に向けて

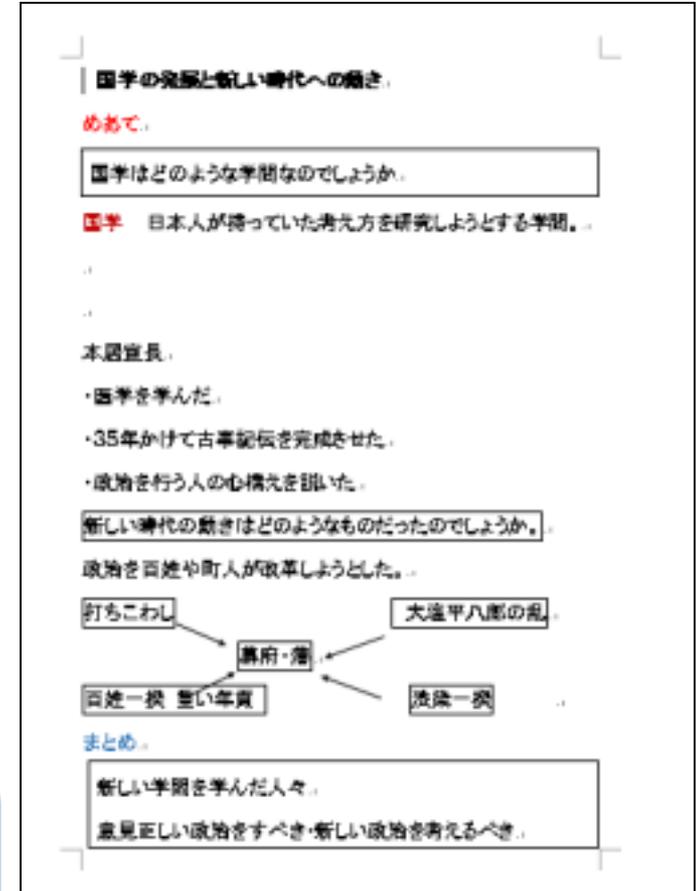
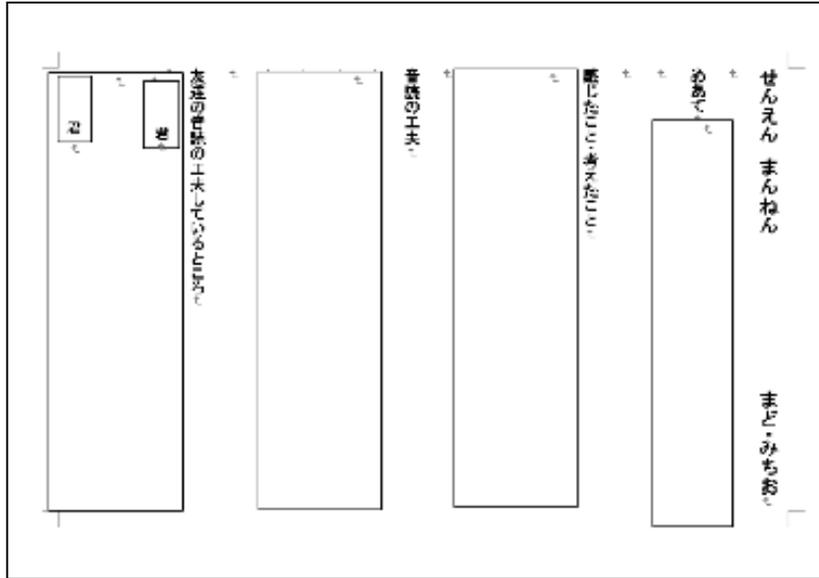


PCソフト
「寿司打」

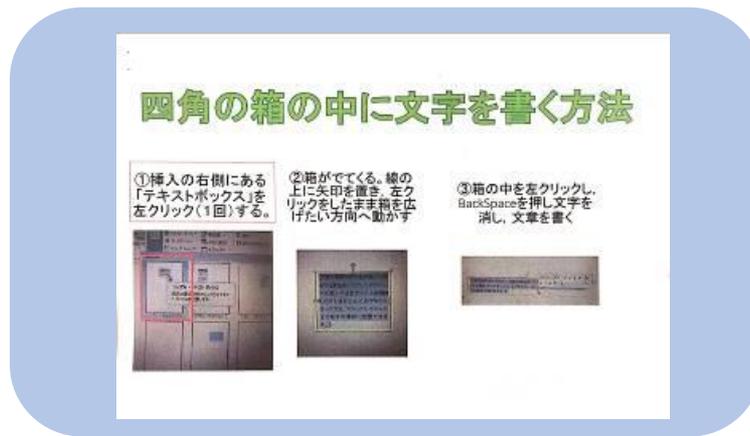


ローマ字入力へのモチベーションがあがった

継続的なノートづくり

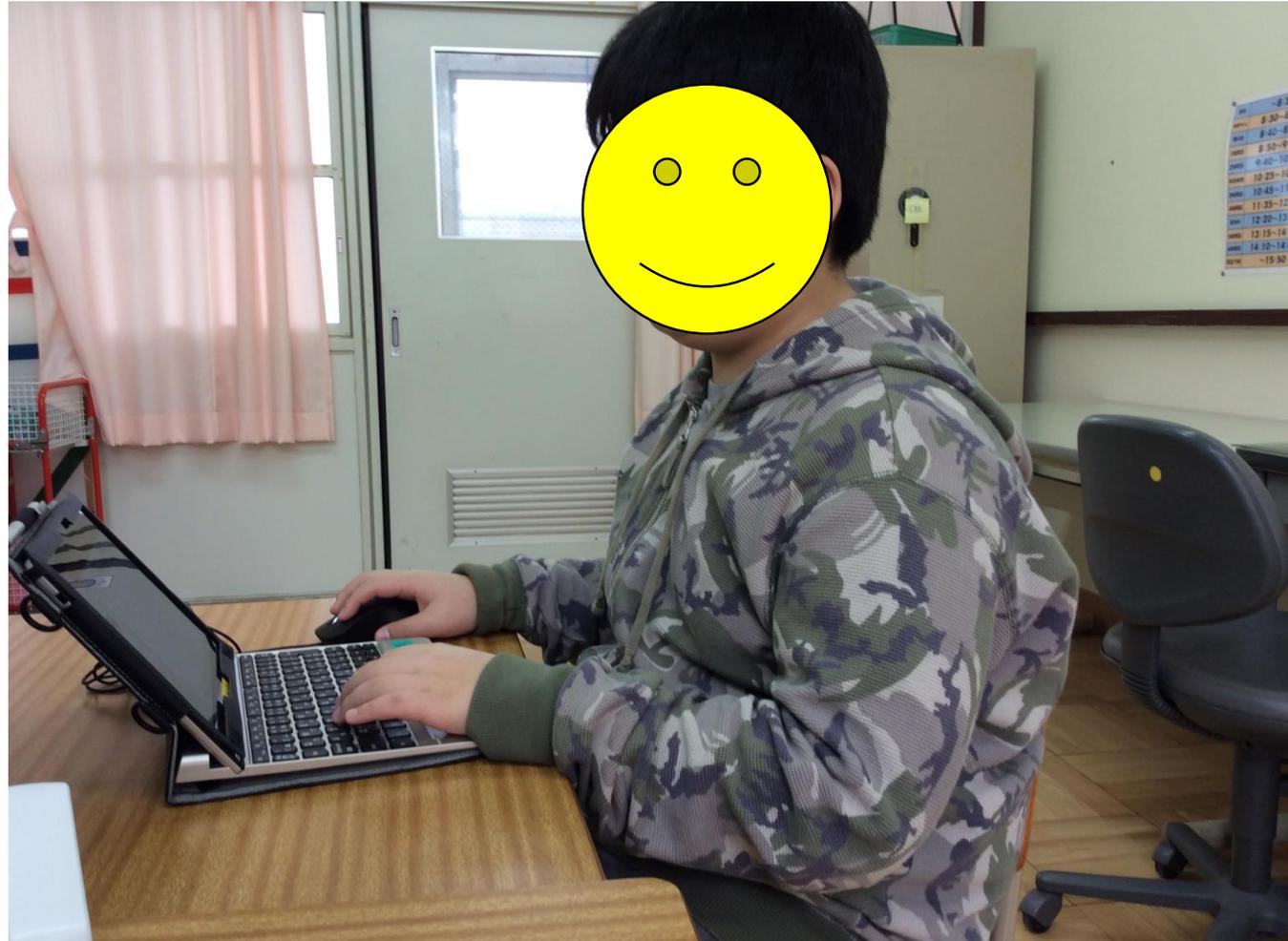


Wordで作られた
みんなと同じワークシートを使用



白紙の用紙から
ノートづくり

書きに代わる手段に関すること



退院前の2月には、みんなと同じペースで入力できるようになった

彼にとってのノートとは…



先生、
ノートいっぱい
たまったやろう♪



Aくんの文集から

僕は字を書くのが苦手です。きれいに書きたいと思っても、なかなか書けません。だから字を書くことが嫌いになりました。でも、今は字を書く時に、パソコンを使っています。なぜパソコンを使っているかというと、読める字でノートを作るためです。もう一つ理由があります。それは将来に役立つかもしれないからです。

ワードでノートを取り始めたときは使いづらくイライラしていました。でも、練習を続けた今では、とても楽になりました。「寿司打」というアプリでキーボードを見ずに、パソコンを打てるようになりました。

僕はパソコンを使い始めてから性格もよくなりました。明るくなったと思います。なぜ明るくなったか分からないけど、おそらくパソコンを使って自信がついたから明るい性格になったと僕は思います。

僕は、パソコンを使えるようになって、こんなに変わることができました。だから、もっともっとパソコンを使い、もっとパソコンのことを知りたいです。



2月～本来校へ

- ・退学カンファレンスでの話（当校・本来校・病院）
- ・管理職間での話
- ・環境設定について相談
（当校からの機器の貸し出し・机の位置・PCの保管場所）
- ・周囲への理解のために
 - ・担任の先生からの説明
 - ・当校教員からクラスへの説明
（説明の内容は自立活動の時間に当校教員と考えた）

→3月まで PCでノートをとった

そして中学校へ

- 小学校から中学校連絡会にて伝達
- 当校校長から該当中学校長への連絡
- 春休みに引継ぎのため、学校訪問
- 当校からPCとプリンターの貸し出し



中学校での様子

- 順調に学校へは登校
- PCの必要性や使用について、自ら教室で話した。
- 中学校の先生方の理解は進んでいる。テストの配慮についても積極的。
- PC・プリンターの場所は、2つ隣の教室にある。先生に申し出たら借りることができる。
- 教科によっては、プリントがファイル化されて、PCのデスクトップにおいてある。

→PCは一度も使っていない

7月 Aくんとの話…

PCを使うことは嫌ではないけど、先生に伝えてPCを取りに行くのが…

PCの入力は「ピカーで速い」と技術の先生に言われている

授業はプリントが多く、PCを使う機会がない。でも、書いたものは読み返せない…



定期テストの点数が思わしくなかった…

課題と今後の方向性

- ・ 学習方法
- ・ PCの使用場面
- ・ テストの受け方
- ・ 本人の学習意欲の向上



本人



保護者



中学校



小学校

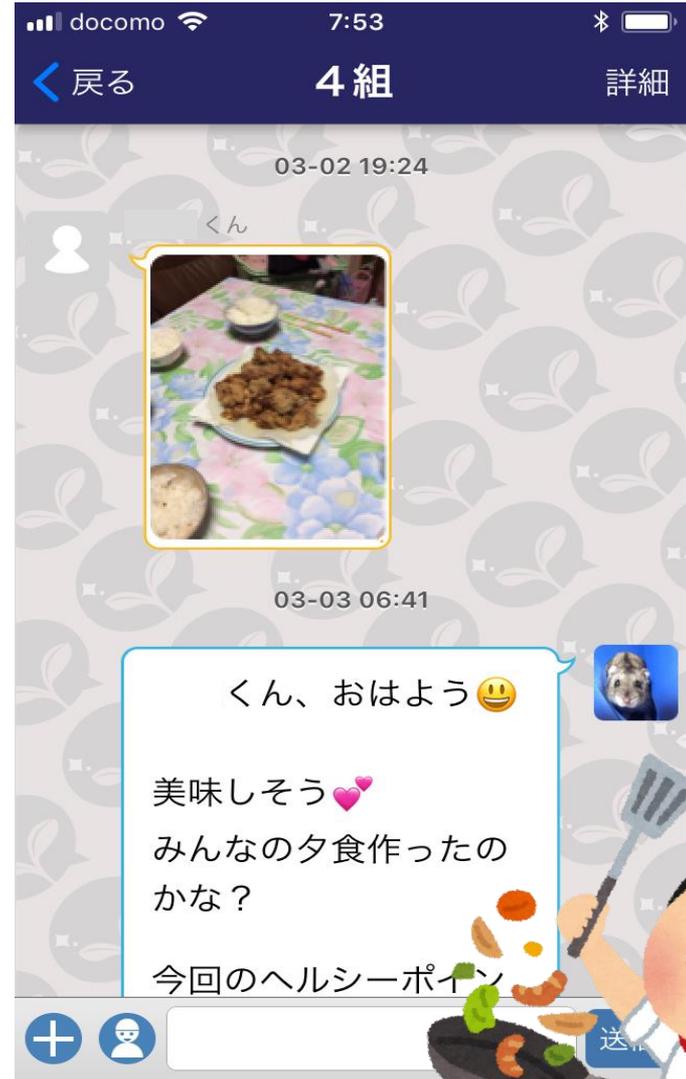


桃陽総合支援学校

中学校が主体となるために、
桃陽総合支援学校として
どのように関わっていくか



家でのクッキング



最後に…

将来
パソコンを
使って仕事を
したい

地元の友達に
ケーキを作って
持って
いこうかな…

将来料理に
携わる人に
なりたい





ご清聴ありがとうございました